

## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 センコン物流株式会社  
 コード番号 9051 URL <http://www.senkon.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 賢二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 柴崎 敏明

TEL 022-382-6127

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	16,071	0.8	692	56.8	623	38.5	355	69.4
2020年3月期	16,193	1.4	441	146.9	450	417.7	209	

(注) 包括利益 2021年3月期 435百万円 (134.8%) 2020年3月期 185百万円 ( % )

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	営業収益営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	67.81	67.54	8.2	3.5	4.3
2020年3月期	43.05	42.92	5.3	2.5	2.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 29百万円 2020年3月期 4百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	18,173	4,652	24.6	863.72
2020年3月期	17,973	4,339	23.1	796.11

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,464百万円 2020年3月期 4,159百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,124	141	780	2,938
2020年3月期	957	105	252	2,453

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		5.00		7.50	12.50	62	29.0	1.6
2021年3月期		5.00		10.00	15.00	77	22.1	1.8
2022年3月期(予想)		7.50		7.50	15.00		19.4	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,300	9.5	350	10.0	340	9.6	200	7.5	38.70
通期	17,100	6.4	720	4.0	700	12.3	400	12.6	77.39

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	5,651,000 株	2020年3月期	5,651,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	482,539 株	2020年3月期	426,508 株
期中平均株式数	2021年3月期	5,239,109 株	2020年3月期	4,872,595 株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	8,173	0.1	447	55.0	420	41.6	298	145.1
2020年3月期	8,180	6.0	288	92.0	296	35.2	121	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	57.07	56.84
2020年3月期	25.03	24.95

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	14,014	3,661	3,661	26.1	706.79			
2020年3月期	14,019	3,425	3,425	24.3	652.28			

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,653百万円 2020年3月期 3,407百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	19
(重要な後発事象) .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を背景に経済活動の停滞と外出自粛等により、企業収益や雇用情勢・個人消費が低下し景気の悪化が急速に進みました。その後、段階的に経済活動が再開され一時的に回復の兆しが見られたものの、昨年12月以降の感染症の再拡大により緊急事態宣言が再度発令されるなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く経営環境におきましては、主要事業である物流事業及び乗用車販売事業において慢性的な労働力不足に加え、同業者間での差別化競争など、厳しい状況が続いております。

このような経営環境のなかで当社グループは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りながら、従業員の健康と安全を最優先に、引き続き各事業分野において社会環境等の変化や顧客ニーズに対応したソリューション型の営業活動及びC S（顧客満足）活動を展開するとともに、継続した3 P L（企業物流の包括的受託）事業、アウトソーシング事業、フォワーディング事業、レコードマネジメントサービス事業及びトランクルーム事業の拡張に向けた取り組みとトラック輸送の効率化に注力するとともに、倉庫事業においては昨年9月に米穀保管需要の拡大に伴い、新潟営業所（新潟県北蒲原郡聖籠町）に第3倉庫（1,545坪）を増設いたしました。また、地方公共団体からの海外ビジネス支援業務等の受託や中国向け食品等の輸出拡大など、事業の伸長に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の営業収益は、倉庫事業においてアウトソーシング事業及びトランクルーム事業ならびに食品・米穀等での受注高が堅調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症等の影響は回復基調にあるものの、運送事業においては海上コンテナ貨物の取扱い及び石油ゴム製品等の輸送量が減少したことと、乗用車販売事業においては新車及び中古車販売台数が減少したことなどにより、16,071百万円（対前年同期比99.2%）となりました。利益面におきましては、減収の影響はあったものの、倉庫事業及び乗用車販売事業でのサービス部門（車検・点検修理等）の増収効果などにより、営業利益は692百万円（対前年同期比156.8%）、経常利益は623百万円（対前年同期比138.5%）、親会社株主に帰属する当期純利益は355百万円（対前年同期比169.4%）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 運送事業

運送事業につきましては、海上コンテナ貨物の取扱い及び石油ゴム製品等の輸送量が減少したことなどにより、営業収益は5,079百万円（対前年同期比95.3%）となりました。営業利益は、自社トラック輸送の粗利益率が向上したことと燃料価格の下落などにより、77百万円（対前年同期比161.4%）となりました。

#### ② 倉庫事業

倉庫事業につきましては、トランクルームサービス及び食品・米穀等の受注高が増加したことなどにより、営業収益は3,397百万円（対前年同期比108.0%）となりました。営業利益は、増収効果により、828百万円（対前年同期比119.3%）となりました。

#### ③ 乗用車販売事業

乗用車販売事業につきましては、サービス部門（車検・点検修理等）の取扱いが増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響は回復基調にあるものの、新車及び中古車販売台数が減少したことにより、営業収益は7,022百万円（対前年同期比97.9%）となりました。営業利益は、サービス部門の増収効果により、183百万円（対前年同期比151.9%）となりました。

#### ④ 再生可能エネルギー事業

再生可能エネルギー事業につきましては、日射量の減少により、営業収益は225百万円（対前年同期比89.9%）となりました。営業利益は、減収の影響により、63百万円（対前年同期比94.2%）となりました。

⑤ アグリ事業

アグリ事業につきましては、農産品等の店舗委託販売及びインターネット販売が増加したことなどにより、営業収益は110百万円（対前年同期比148.1%）となりました。営業損益は、諸経費を含む原価率は改善しているものの固定費等を吸収できる収益の確保までは至らず、7百万円の損失（前年同期は45百万円の損失）となりました。

⑥ その他の事業

その他の事業につきましては、リース事業、採石事業及び葬祭事業において取引高が減少したことなどにより、営業収益は315百万円（対前年同期比84.5%）となりました。営業損益は、減収の影響と採石事業において許認可更新に伴う費用が増加したことなどにより、38百万円の損失（前年同期は11百万円の損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末(以下「前期末」という。)に対し199百万円(1.1%)増加し、18,173百万円となりました。流動資産は、前期末に比べ14.2%増加し、5,999百万円となりました。これは主として、現金及び預金が485百万円増加したことなどによります。固定資産は、前期末に比べ4.3%減少し、12,173百万円となりました。これは主として、有形固定資産が505百万円減少したことなどによります。

当連結会計年度末の負債は、前期末に対し112百万円(0.8%)減少し、13,520百万円となりました。流動負債は、前期末に比べ4.9%増加し、7,006百万円となりました。これは主として、支払手形及び営業未払金が71百万円増加したことなどによります。固定負債は、前期末に比べ6.3%減少し、6,514百万円となりました。これは主として、長期借入金363百万円減少したことなどによります。

当連結会計年度末の純資産は、前期末に対し312百万円(7.2%)増加し、4,652百万円となりました。これは主として、利益剰余金が289百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,938百万円となり、前連結会計年度末(以下「前期末」という。)に比べ485百万円(19.8%)増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られました資金は1,124百万円となり、前期末に比べ167百万円増加しました。これは主として、税金等調整前当期純利益が230百万円増加したことなどによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られました資金は141百万円となり、前期末に比べ246百万円増加しました。これは主として、有形固定資産の売却による収入が248百万円増加したことなどによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は780百万円となり、前期末に比べ527百万円増加しました。これは主として、自己株式の処分による収入が296百万円減少したことなどによります。

#### (4) 今後の見通し

今後の当社グループを取り巻く経営環境におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による荷動きの停滞に加え、労働力不足による人件費関連コストの増加や同業者間での差別化競争など、引き続き厳しい状況が続くものと思われま

す。このような経営環境のなかで当社グループは、引き続き社会環境等の変化や顧客ニーズに対応したソリューション型の営業活動及びCS（顧客満足）活動の展開を図るとともに、物流の起点である現場業務の効率化や最適化を基本に企業間物流においては、徹底的な専門化に取り組む一方、個人向け型の事業モデルの構築を進め事業領域の拡大に努めながら、労働環境の改善、プロフェッショナルの育成、安全教育、安全管理及び内部管理体制の充実に取り組んでまいります。

また、利益の確保に向け当社グループ間での情報共有化を行い、個々の事業の特長を最大限に発揮するための組織改革や経営資源配分の最適化による資産の効率化と財務の健全化を図っていく所存であります。

次期の通期連結業績につきましては、営業収益17,100百万円、営業利益720百万円、経常利益700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益400百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面、日本基準を適用することとしております。なお、将来の国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、今後の海外の売上高比率及びわが国における制度適用の状況等を勘案しながら検討していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,478,118	2,963,341
受取手形及び営業未収入金	1,712,510	1,835,880
営業貸付金	55,490	55,490
商品	828,287	876,167
貯蔵品	12,377	12,630
その他	267,356	295,507
貸倒引当金	△100,494	△39,691
流動資産合計	5,253,646	5,999,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,830,920	9,843,432
減価償却累計額	△6,911,849	△7,086,024
建物及び構築物（純額）	2,919,071	2,757,407
機械装置及び運搬具	3,725,668	3,742,550
減価償却累計額	△1,810,027	△1,987,076
機械装置及び運搬具（純額）	1,915,641	1,755,474
土地	5,383,987	5,200,702
建設仮勘定	143,110	142,849
その他	860,890	854,877
減価償却累計額	△523,321	△517,441
その他（純額）	337,569	337,436
有形固定資産合計	10,699,379	10,193,869
無形固定資産	44,920	56,756
投資その他の資産		
投資有価証券	351,033	410,043
長期貸付金	1,105,713	1,015,968
繰延税金資産	233,615	187,870
その他	901,079	1,000,370
貸倒引当金	△616,290	△691,193
投資その他の資産合計	1,975,151	1,923,059
固定資産合計	12,719,451	12,173,685
資産合計	17,973,097	18,173,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,539,779	1,611,174
短期借入金	1,197,000	1,235,764
1年内返済予定の長期借入金	2,297,120	2,226,607
リース債務	213,326	233,830
未払法人税等	101,637	172,174
未払消費税等	149,946	160,155
賞与引当金	124,385	117,585
役員賞与引当金	14,000	17,000
災害損失引当金	-	24,842
その他	1,044,521	1,207,278
流動負債合計	6,681,716	7,006,411
固定負債		
長期借入金	5,672,558	5,309,235
リース債務	625,353	581,064
役員退職慰労引当金	173,796	188,710
退職給付に係る負債	221,294	217,476
長期末払金	175,028	135,687
資産除去債務	41,405	41,724
その他	42,508	40,514
固定負債合計	6,951,946	6,514,412
負債合計	13,633,662	13,520,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,262,736	1,262,736
資本剰余金	1,181,784	1,186,771
利益剰余金	2,035,052	2,325,007
自己株式	△282,129	△335,742
株主資本合計	4,197,443	4,438,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△43,634	23,473
為替換算調整勘定	4,968	1,963
退職給付に係る調整累計額	503	△106
その他の包括利益累計額合計	△38,162	25,330
新株予約権	17,624	8,822
非支配株主持分	162,529	179,260
純資産合計	4,339,435	4,652,185
負債純資産合計	17,973,097	18,173,010

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益	16,193,778	16,071,021
営業原価	13,703,422	13,293,300
営業総利益	2,490,355	2,777,721
販売費及び一般管理費	2,048,766	2,085,353
営業利益	441,589	692,367
営業外収益		
受取利息	17,340	14,039
受取配当金	10,201	8,743
受取手数料	2,793	2,854
受取保険金	5,265	7,757
保険解約返戻金	32,030	-
投資有価証券売却益	1,843	11,395
為替差益	-	2,867
その他	29,425	30,142
営業外収益合計	98,901	77,801
営業外費用		
支払利息	69,732	64,741
投資有価証券売却損	482	36,141
持分法による投資損失	4,086	29,494
為替差損	2,007	-
その他	14,033	16,229
営業外費用合計	90,341	146,607
経常利益	450,148	623,561

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	6,855	61,949
貸倒引当金戻入額	43,747	4,280
関係会社株式売却益	-	380
その他	134	6,649
特別利益合計	50,738	73,259
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	7,638	-
固定資産除却損	2,505	5,070
減損損失	15,761	-
貸倒引当金繰入額	44,615	23,005
関係会社出資金評価損	15,000	-
出資金評価損	3,000	-
災害による損失	-	25,192
その他	-	1,029
特別損失合計	88,520	54,298
税金等調整前当期純利益	412,366	642,522
法人税、住民税及び事業税	131,705	229,752
過年度法人税等	-	21,238
法人税等調整額	56,577	19,539
法人税等合計	188,282	270,530
当期純利益	224,083	371,992
非支配株主に帰属する当期純利益	14,332	16,730
親会社株主に帰属する当期純利益	209,751	355,261

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	224,083	371,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,625	67,107
為替換算調整勘定	852	△3,005
退職給付に係る調整額	3,136	△609
その他の包括利益合計	△38,636	63,493
包括利益	185,446	435,485
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	171,114	418,754
非支配株主に係る包括利益	14,332	16,730

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,262,736	1,183,059	1,884,508	△603,694	3,726,609
当期変動額					
剰余金の配当			△59,207		△59,207
親会社株主に帰属する当期純利益			209,751		209,751
自己株式の取得				△16,896	△16,896
自己株式の処分		△1,274		338,461	337,186
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△1,274	150,543	321,564	470,833
当期末残高	1,262,736	1,181,784	2,035,052	△282,129	4,197,443

	その他の包括利益累計額			
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	△1,008	4,116	△2,633	474
当期変動額				
剰余金の配当				
親会社株主に帰属する当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△42,625	852	3,136	△38,636
当期変動額合計	△42,625	852	3,136	△38,636
当期末残高	△43,634	4,968	503	△38,162

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	22,733	148,197	3,898,015
当期変動額			
剰余金の配当			△59,207
親会社株主に帰属する当期純利益			209,751
自己株式の取得			△16,896
自己株式の処分			337,186
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5,109	14,332	△29,413
当期変動額合計	△5,109	14,332	441,420
当期末残高	17,624	162,529	4,339,435

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,262,736	1,181,784	2,035,052	△282,129	4,197,443
当期変動額					
剰余金の配当			△65,306		△65,306
親会社株主に帰属する当期純利益			355,261		355,261
自己株式の取得				△80,734	△80,734
自己株式の処分		4,986		27,121	32,107
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	4,986	289,955	△53,613	241,328
当期末残高	1,262,736	1,186,771	2,325,007	△335,742	4,438,772

	その他の包括利益累計額			
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	△43,634	4,968	503	△38,162
当期変動額				
剰余金の配当				
親会社株主に帰属する当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	67,107	△3,005	△609	63,493
当期変動額合計	67,107	△3,005	△609	63,493
当期末残高	23,473	1,963	△106	25,330

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	17,624	162,529	4,339,435
当期変動額			
剰余金の配当			△65,306
親会社株主に帰属する当期純利益			355,261
自己株式の取得			△80,734
自己株式の処分			32,107
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,802	16,730	71,421
当期変動額合計	△8,802	16,730	312,750
当期末残高	8,822	179,260	4,652,185

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	412,366	642,522
減価償却費	696,668	678,889
減損損失	15,761	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	53	△12,294
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,424	14,913
賞与引当金の増減額 (△は減少)	47,025	△6,800
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	3,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,344	14,100
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	-	24,842
受取利息及び受取配当金	△27,541	△22,783
支払利息	69,732	64,741
受取保険金	△5,265	△7,757
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,361	24,745
有形固定資産除売却損益 (△は益)	3,288	△56,878
持分法による投資損益 (△は益)	4,086	29,494
関係会社出資金評価損	15,000	-
出資金評価損	3,000	-
保険解約返戻金	△32,030	-
売上債権の増減額 (△は増加)	42,055	△9,278
営業貸付金の増減額 (△は増加)	974	-
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△111,764	△104,524
仕入債務の増減額 (△は減少)	△125,206	71,099
未払消費税等の増減額 (△は減少)	34,395	11,036
その他	1,827	△25,915
小計	1,053,833	1,333,156
利息及び配当金の受取額	25,179	24,706
利息の支払額	△74,330	△65,562
保険金の受取額	5,265	7,757
法人税等の支払額	△138,948	△175,573
法人税等の還付額	86,397	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	957,396	1,124,484

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△224,919	△126,575
有形固定資産の除却による支出	△7	-
有形固定資産の売却による収入	12,383	260,785
無形固定資産の取得による支出	-	△23,768
投資有価証券の取得による支出	△18,695	△115,277
投資有価証券の売却による収入	45,721	118,474
差入保証金の差入による支出	△235	△151,632
貸付けによる支出	△206,744	△83,713
貸付金の回収による収入	247,592	226,733
関係会社株式の売却による収入	-	30,770
出資金の払込による支出	△46,420	-
出資金の譲渡による収入	16,000	-
保険積立金の解約による収入	66,647	-
その他	3,018	5,247
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105,658	141,043
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	991,000	589,000
短期借入金の返済による支出	△1,009,000	△550,236
長期借入れによる収入	2,350,000	2,150,000
長期借入金の返済による支出	△2,599,993	△2,583,837
設備関係割賦債務の返済による支出	△240,988	△269,298
自己株式の取得による支出	△16,896	△80,734
自己株式の処分による収入	296,512	-
ストックオプションの行使に伴う自己株式の処分による収入	35,700	29,955
配当金の支払額	△59,207	△65,306
財務活動によるキャッシュ・フロー	△252,874	△780,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	△105	151
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	598,757	485,222
現金及び現金同等物の期首残高	1,854,361	2,453,118
現金及び現金同等物の期末残高	2,453,118	2,938,341

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

### 1 報告セグメントの概要

#### (1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行なう対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び子会社7社で構成され、運送、倉庫、乗用車販売、再生可能エネルギー、アグリ、その他の6部門に関する事業を主として行なっております。

#### (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「運送事業」は、顧客の国内貨物及び輸出入貨物の国内の輸送を行なう事業、「倉庫事業」は、顧客より預かった貨物を輸送するまでの保管及び輸出入貨物の保税蔵置並びに通関業法に基づく通関に関する手続業務と、顧客の需要に応じて荷造梱包及び解装等の諸作業並びに物流業務の一括受託サービスを行なう事業、「乗用車販売事業」は、本田技研工業株式会社製造車輛の仕入・販売・修理等及び中古自動車の仕入・販売・修理等を行なう事業、「再生可能エネルギー事業」は、太陽光発電施設を利用した売電事業、「アグリ事業」は、農作物の卸し及び販売等を行う事業、「その他の事業」は、不動産の売買及び賃貸等の不動産事業及び地域密着型等のサービスを提供するためのリース事業、葬祭事業並びに採石事業であります。

### 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価基準を除き、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

棚卸資産の評価については、収益性の低下に基づく簿価切下げ前の価額で評価しております。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	運送事業	倉庫事業	乗用車 販売事業	再生可能 エネルギー 事業	アグリ 事業	その他の 事業	計		
営業収益									
外部顧客への 営業収益	5,326,525	3,077,041	7,170,020	250,356	72,099	297,736	16,193,778	—	16,193,778
セグメント間の 内部営業収益 または振替高	5,598	68,362	2,320	—	2,443	75,359	154,084	△154,084	—
計	5,332,123	3,145,403	7,172,341	250,356	74,542	373,095	16,347,862	△154,084	16,193,778
セグメント利益 または損失(△)	48,087	694,883	120,468	67,713	△45,970	△11,648	873,533	△431,944	441,589
セグメント資産	3,227,651	5,441,427	2,611,161	1,132,535	145,068	2,019,840	14,577,685	3,395,412	17,973,097
その他の項目									
減価償却費	132,945	293,295	133,389	74,953	17,854	48,446	700,885	△4,216	696,668
持分法適用会社 への投資額	—	—	—	—	31,181	28,992	60,173	—	60,173
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	123,161	188,095	157,398	97,140	39,680	8,558	614,033	4,644	618,678

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△431,944千円には、セグメント間取引消去15,410千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△447,355千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。
  - (2) セグメント資産の調整額3,395,412千円には、本社管理部門に対する債権等の相殺消去△3,629,340千円、各報告セグメントに配分していない全社資産7,024,753千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。
  - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額4,644千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	運送事業	倉庫事業	乗用車 販売事業	再生可能 エネルギー 事業	アグリ 事業	その他の 事業	計		
営業収益									
外部顧客への 営業収益	5,077,047	3,362,283	7,022,784	225,066	101,066	282,773	16,071,021	—	16,071,021
セグメント間の 内部営業収益 または振替高	2,368	35,513	—	—	9,309	32,416	79,607	△79,607	—
計	5,079,415	3,397,797	7,022,784	225,066	110,375	315,190	16,150,629	△79,607	16,071,021
セグメント利益 または損失(△)	77,596	828,893	183,042	63,754	△7,149	△38,012	1,108,123	△415,756	692,367
セグメント資産	3,253,775	5,350,065	3,098,689	1,200,048	132,500	1,742,061	14,777,140	3,395,870	18,173,010
その他の項目									
減価償却費	148,708	307,701	120,837	74,946	12,530	39,134	703,857	△24,967	678,889
持分法適用会社 への投資額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	139,324	170,701	132,065	2,000	—	1,238	445,329	17,348	462,677

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△415,756千円には、セグメント間取引消去11,227千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△426,983千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。
  - (2) セグメント資産の調整額3,395,870千円には、本社管理部門に対する債権等の相殺消去△3,639,730千円、各報告セグメントに配分していない全社資産7,035,600千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。
  - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額17,348千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、連結損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、連結損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額	連結財務諸表計上額
	運送事業	倉庫事業	乗用車販売事業	再生可能エネルギー事業	アグリ事業	その他の事業	計		
減損損失	—	—	—	—	15,761	—	15,761	—	15,761

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	796円 11銭	863円 72銭
1株当たり当期純利益	43円 05銭	67円 81銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	42円 92銭	67円 54銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	209,751	355,261
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	209,751	355,261
普通株式の期中平均株式数(株)	4,872,595	5,239,109
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
(うち支払利息(税額相当額控除後)(千円))	—	—
普通株式増加数(株)	14,804	21,182
(うち転換社債型新株予約権付社債(株))	—	—
(うち新株予約権(株))	14,804	21,182
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期 純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	自己株式取得方式による ストックオプション 157,000株	自己株式取得方式による ストックオプション —株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。